



若さ溢れる神楽を演舞

(12月1日、九戸の山伏神楽祭典＝関連記事 20 頁)

主な 内容	新年のごあいさつ.....	2～3	歳末チャリティー演芸会.....	10
	運転免許証返納者支援事業.....	6	村民体育大会「綱引競技」・体協スポーツ賞.....	14
	財産区管理委員が決定.....	8	九戸の山伏神楽祭典.....	20

新年のごあいさつ



九戸村長
五枚橋 久夫

明けましておめでとうござ
います。村民の皆さまには、
お健やかに新春をお迎えのこ
ととお慶び申し上げます。平
素は、村政各般にわたり温か
いご理解とご支援をたまり
厚くお礼申し上げます。任期
も残りわずかとなりましたが、
この間、皆さまに支えられて
職責を果たさせていただいて
おりますことに心から感謝を
申し上げます。

昨年は金石開催などのラグ
ビー・ワールドカップに沸く
一方、相変わらず自然災害が
多発した年となりました。村
でも雪不足でスキー大会中止
以後、序盤の低温と夏の猛暑・
水不足など天候不順に遭い、
野菜・花きが苦戦を強いられ
る中、畜産・水稲が堅調に推
移したほか、葉たばこの収量
が好成績となり、明るい話題
を取り戻すこととなりました。

地域の活性化をはかる

さて、「新九戸村総合発展計
画」後期基本計画も残り1年
余となり、最大の課題である
少子高齢化に歯止めをかけら
れずにいるところです。後期
計画の実現に当たって、「県北
広域産業力強化促進事業」や
「新卒者ふるさと雇用支援奨励
金制度」、「チキン・フェスティ
バル」などを通して地元企業・
地場産業の支援にあたり、ま
た、国の無償化制度に加えて、
昨年10月分から保育料・副食
費の無償化を適用するなど、
少子化対策・子育て世代の負
担軽減を図って参りましたが、
後期計画4年目の今、懸案と
された分野の改善について、
好ましい状況にあるとは言え
ないところです。

来年度は、村の計画の最上
位に位置づけられる次期総合
計画が策定されますが、これ
までの成果と評価が充分に検
証され、多くの意見が反映さ
れた計画となるべきものと考
えます。また、建設事業だけ

を見ましても、新小中一貫校
をめざしている統合校舎の建
設や、九戸分署の移転新築、
皆さまからの要望の多い産直
施設オドデ館の増改築などが
進められなければなりません。
村の次代を担う子どもたち
に望ましい教育環境を整える
とともに、防災機能を充実さ
せ、地域の活性化をはかるた
めに、議会や村民の皆さま方
のご理解とご協力を頂戴しな
がら進めて参りたいと考えて
おりますので、ご指導をよろ
しくお願いいたします。

結びに、皆さまにとって今
年1年がさらなる飛躍を遂げ
られ、ぬくもりのある幸せを
感じられる年となりますこと
を心からお祈り申し上げます。
新年のごあいさつとさせていただきます。



産直施設オドデ館

村民の負託にこたえる



九戸村議会議長
櫻庭 豊太郎

新年おめでとうございます。

皆さまには、お健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。年頭にあたり謹んでごあいさつを申し上げます。

議会運営につきましては、常日ごろからご理解とご協力をたまわり、厚く御礼を申し上げます。

昨年の台風19号により被害を受けられました皆さまに心からお見舞い申し上げます。一日も早い復旧を願っています。

昨年5月1日に皇太子様が即位され平成から令和へ元号が変わり、令和時代がスタートした歴史的節目の年となりました。

さて本村は、皆さまのお力

添えにより、「小さくても活力と笑顔溢れるしあわせの郷」の実現に向けていろいろな施策を進めているところですが、人口減少、意識の多様化、情報化社会が進行し、難しい状況に直面しております。このような時代にこそ、多様な立場と発想を持つ

議会が政策立案機能を高めることにより、難局を打開する役割が求められています。

また、村民の声を第一に尊重し、村政課題に取り組まなければなりません。

村議会といたしましては、議会の果たすべき役割と責任を自覚し、村民の皆さまのご期待に添うよう、決意



五枚橋久夫村長（前列中）と村議会議員、議会事務局長（後列右1）



増改築の要望が多い

を新たにしているところであります。
ここに、村民の皆さまのご多幸をお祈りするとともに、本年も変わらぬご支援とご協力をお願い申し上げます。新年のごあいさつといたします。

丹精込めて作りしました

11月16日、江刺家小学校で収穫祭が開かれました。同校の児童や保護者、地域住民などが参加し、皆で収穫を喜びました。

全校児童が田植えから脱穀まで手塩にかけて育てたもち米を使い、もちを作りました。児童は、蒸らしたもち米を杵でついていきました。お互いが「よいしょ」と声を掛け合いながら丹精込めて作りしました。

もちを作った後は、発表会が開かれました。3〜6



保護者に手伝ってもらいながらもちつきをする児童

年生が神楽を演舞。保護者や地域住民の目を楽しませました。また、伊保内高校郷土芸能委員会のメンバーも圧巻の神楽を披露しました。そして、全校児童一人一人が稲作について感想を話す、稲作体験発表も行われました。

収穫祭に参加した小枝愛和君（3年）は、「杵が重くて大変だったけど、もちをつくのが楽しかった。食べたもちもおいしかった」と元気よく話しました。

具沢山の雑煮を作りました



落語の面白さを伝える

11月20日、戸田小学校でみちのく亭九介さん（本名高見館国男さん）による落語会が開かれました。九介さんは、子どもたちにも落語に親しんでもらおうと、出身である戸田地区の同校で落語をしました。

落語会では、「動物園」と「寿限無」の2つの演目を披露しました。「動物園」は、仕事がなかなか決まらない男が、動物園で死んだトラ

新採用職員を紹介します

やなぎした
柳下 嵩



(20) 山根

12月1日から、新たな職員が加わり、農林建設課農地農政班に配属になりました。

■抱負を一言！

「九戸村の皆さまの生活をより良くできるよう、一生懸命頑張ります」

2つの落語を披露した
みちのく亭九介さん



かつつけの作り方を教わる児童



ゆで方の勉強もしました



九曜塾でかつつけ作り

12月7日、村山村開発センターで九曜塾が開かれました。今回は「郷土料理作り〜昔から伝わるそば〜」を作って食べよう〜」をテーマに、児童とその保護者31人がそばかつつけ作りに挑戦しました。

そばかつつけで食の匠の認定を受けた柳下アイ子さん(73)＝山根＝が、かつつけの作り方を児童たちに教えました。そば粉をこねて、丸めて麺棒で伸ばす一連の工程を班ごとに協力し合いな

がら行っていきました。柳下さんからコツなどを聞き、水の分量やこね方、生地伸ばし方などさまざまなおこに注意しながら作りました。出来立てのそばかつつけを食べた児童は、おかわりをしたり、たくさん頬張ったりとおいしそうに食べていました。

参加した向井桜さん(伊保内小5年)は、「初めてつくりました。いろいろな作業があって大変でした」と笑顔で話しました。

障がい福祉サービスなど紹介

障がいのある人の日常生活を支援するため、次のようなサービスを実施しています。これらのサービスを利用するためには、事前に申請が必要です。対象となる人は、障害者手帳を持っていなくても、必要と認められた支援が受けられます。

■対象者

身体・知的・精神障がい者

難病患者、障がい児

■サービス内容

①障がい福祉サービス

●介護給付：日常生活に必要な介護の支援を受けられます。

●期居宅介護、生活介護、短期入所、施設入所支援など

●訓練等給付：自立した生活や就労に必要な訓練を受

けられます。

●移動支援：屋外での移動が困難な人に、余暇活動や

社会生活上必要な外出のための支援を行います。

●地域活動支援センター：創作活動や生産活動、社会

との交流などの活動の機会を提供し、地域生活を支援

します。

●日常生活用具の支給：障

がいのある人が日常生活を送るために必要な用具を給

付・貸与します。

●意思疎通支援：聴覚などに障がいのある人のコミュニケーションを支援するために、手話通訳者や要約筆記者を派遣します。

医療費の自己負担額を軽減します。

●更正医療、育成医療

③補装具の支給

義肢や装具、車いすなどの補装具を支給します。

④地域生活支援事業

●日中一時支援：介護者の一時的な負担軽減を図るとともに、日中における見守りや日中活動の場を提供します。

●移動支援：屋外での移動が困難な人に、余暇活動や

社会生活上必要な外出のための支援を行います。

●地域活動支援センター：創作活動や生産活動、社会

との交流などの活動の機会を提供し、地域生活を支援

します。

●日常生活用具の支給：障

がいのある人が日常生活を送るために必要な用具を給

付・貸与します。

●意思疎通支援：聴覚などに障がいのある人のコミュニケーションを支援するために、手話通訳者や要約筆記者を派遣します。

●成年後見制度利用支援：知的障がい、精神障がいのため、各種サービスを利用するための手続きが困難な人に、成年後見制度の利用に係る費用を助成します。

●障がい児通所支援：18歳未満の児童が事業所に通所し、障がいに応じた指導や訓練が受けられます。

◆ ◆ ◆

■問い合わせ

事業内容や手続き方法、対象となる難病などについては、住民生活課地域福祉班(☎42・2111内線203)まで。

運転に不安を感じたら

余裕を持って 免許証を返納

— 運転免許証返納者支援事業 —



岩手県北バスで使用できるバスカード（4枚交付）

運転することから身を引き、免許証を返納した人の日常生活の支援を目的に、令和2年1月から運転免許証返納者支援事業を開始しました。

運転に不安を感じたら、早めに余裕を持って運転免許証を返納しましょう。

◆対象者

これまでに運転免許証を返納し、公安委員会から発行される「運転経歴証明書」の交付を受けた人です。

◆特典の内容

岩手県北バスにて使用で

きる「岩手県北バス・バスカード2万円分（5千円券を4枚）」を交付します。（1人につき1回限り）

◆特典の申請

「運転経歴証明書」と「印鑑（認印可）」が必要になります。

◆申請受付

役場総務企画課庶務財政班（庁舎3階）



不明な点がありましたら、以下まで問い合わせてください。

Q&A

運転経歴証明書

Q 対象となる人は？

A 運転免許証を自主返納した人や運転免許証を更新せずに、失効された人（平成28年4月1日以降に失効された人）が対象となります。

Q どうして申請するの？

A 二戸警察署や運転免許センターで申請できます。また、九戸駐在所での申請もできます。（事前連絡が必要）

Q 申請に必要なものは？

A ①1100円の手数料（県の収入証紙）、②申請用の写真（縦3cm×横2.4cm、無帽、無背景、正面、胸から上）

Q 運転経歴証明書の使い道は？

A 身分証明書として使用できるほか、公共交通機関やお店などでも特典を受けられることができます。村内では、伊保内タクシー、

サンデーホームマート九戸店などで使用できます。

バスカード

Q どうやって使うの？

A バス乗車時とバス下車時に専用の読み取り機にカードを通します。なお、残高不足の際は、現金または別のバスカードで不足分をお支払いいただきます。

で、ご注意ください。

Q 使用できるバスは？

A 九戸村循環バスと八盛号、岩手きずな号以外の岩手県北バスで利用できます。なお、ほかのバス会社では利用できませんので、ご注意ください。そのほかバスカードの使用について不明な点は、岩手県北バス伊保内支所まで、問い合わせてください。

老後の生活をよりよく



戸田保育園の園児がダンスを披露

11月19日、いきいきふれあい集会がH O Zホールで開催されました。安全な生活についての講話や懇談交流会、戸田保育園児や日本民謡協会岩手九戸会などによる催しが行われ、お互いに交流しあっていました。この集会は一人暮らしの高齢者を対象に、老後の生活をより豊かにすることを目的に開催されています。

松浦アキさんの長寿祝福

11月22日、折爪荘で松浦アキさんの長寿を祝福しました。今年、松浦さんは103歳を迎えました。当日、五枚橋久夫九戸村長が同荘を訪れ、祝金と花束を贈呈しました。また、松浦さんの長女や孫など5人も同席し、一緒に祝福しました。同荘からは、ケーキやプレゼントが贈られ、職員によるソラン節も披露されました。



家族などから祝福される松浦アキさん（前列中）

第25回村健康福祉大会は、

11月17日にH O Zホールで開かれ、健康と福祉について理解を深めました。

健康福祉大会実行委員会会長表彰では、歯科健康診断でむし歯のなかった保育園および幼稚園の年長児と小学6年生など40人4団体が受賞しました。

気仙ボケー一座（社会福祉

健康福祉に理解深める

法人（人）による寸劇「広げよう！認知症への理解〜正しい知識で暮らしを明るく〜」では、「物忘れ」「食事」「排せつ」「徘徊」の4つのテーマについて寸劇が行われました。家族だけで抱え込まず、周りの人や地域ぐるみで見守ることが大切と締めくくりました。

骨密度測定や食生活改善



気仙ボケー一座による認知症についての寸劇

推進員による食事の提供なども行われ、多くの人が訪れました。

健康福祉大会実行委員会会長表彰

- むし歯のない保育園・幼稚園の年長児、小学6年生
 - 戸田保育園：下村希規、釜石明弥
 - 伊保内保育園：尾友結衣、久保心人、山下蓮介、渡琥太郎、館村魁人、小野寺環
- ひめほたるこども園：久保田丸翔、段下奏斗、河村寧音、水梨怜
- 伊保内小学校：齋藤知宏、館本海陽、松田侑莉朱、古里明日菜、井上茅依、川原快翔、南佑典、大畑龍斗、中野陽菜
- 長興寺小学校：柴田紗季、中村雲雀、古館心伽
- 江刺家小学校：野辺地柔悟、滝谷新蕾
- 献血協力者
 - 安ヶ平敦男（300回）、高倉孝一（50回）、千葉司（同）
 - 永年勤続保健推進員
 - 中奥明子、高橋幸子、南端京子
 - 福祉事業功労者
 - 会長表彰：九戸中学校第3学年
 - 感謝状：関口誠治、地域婦人団体協議会、村舞踊研究会
 - 県共同募金会長感謝状
 - おりつめ工房

財産区管理委員が決定

任期満了に伴い行われた戸田、伊保内、江刺家の財産区管理会財産区管理委員選挙の当選者が決定し、11月24日に当選証書が交付されました。令和元

年12月1日から令和5年11月30日までの4年間、財産区管理会財産区管理委員を務める皆さんを紹介します。(敬称略・届出順。年齢は12月1日現在)

戸田財産区



氏名	行政区	年齢	写真	役職
小笠原耕悦	泥の木	67	前列右1	副会長
山下 一義	妻の神	66	前列左2	委員
馬場 俊満	戸田館の下	56	後列左	委員
柳澤 秀一	戸田館の下	68	後列右	委員
木戸場 誠	平内	70	前列右2	会長
田村 誠	宇堂口	65	後列中	委員
桂川久二夫	瀬月内	67	前列左1	委員

伊保内財産区



氏名	行政区	年齢	写真	役職
室澤 福則	鹿島	62	前列左2	副会長
久保 広栄	二ツ家	77	前列右1	委員
國久二三男	鹿島	72	前列左1	委員
中野 政一	川向	61	後列左	委員
長者森勝弘	南田	57	後列右	委員
工藤 裕一	伊保内下	68	後列中	委員
梶本 和夫	伊保内下	71	前列右2	会長

江刺家財産区



氏名	行政区	年齢	写真	役職
細山 武志	柿の木	75	前列右	副会長
道地 勇	道地	56	丸枠内	委員
上柿二三男	江刺家上	66	後列右	委員
滝谷 博	田代	68	後列左	委員
松本 一男	江刺家下	74	前列中	会長
林 光雄	細屋	71	前列左	委員
上山 昭一	山屋	60	後列中	委員

住宅用火災警報器の設置・点検を

- ◆みなさん付けていますか？住宅用火災警報器
すべての住宅に住宅用火災警報器の設置が義務づけられています。火災から大切な命を守るため、住宅用火災警報器を設置しましょう。
- ◆10年を目安に交換しましょう
住宅用火災警報器の電池の寿命は、一般的なものので約10年といわれています。「電池交換をすればいいのでは？」と思うかもしれませんが、本体内部の劣化により火災を感じなくなる恐れがあります。10年を目安に本体の交換をしましょう。
- ◆問い合わせ 二戸消防署九戸分署 (☎42・3119)、村消防団 (☎42・2111)

叙勲等受章記念祝賀会

叙勲等受章記念祝賀会を開催します。誰でも参加できますので、来場ください。

◎日時 2月7日(金) 午後3時

◎場所 HOZホール

◆叙勲等受章者

大崎 善實 氏 瑞宝単光章

中村 義明 氏 瑞宝単光章

番澤 浩全 氏 藍綬褒章

◆会費 5000円

◆申込期限 1月15日(水)

◆申し込み・問い合わせ 総務企画課庶務財

政班 (☎42・2111 内線166)

償却資産所有者は必ず申告

償却資産の所有者は、1月1日（賦課期日）現在における償却資産の所有状況について、1月31日（金）までに税務会計課へ申告してください。

Q1 償却資産って何？

A 償却資産とは、土地や家屋以外の事業用資産です。（※自動車および軽自動車などは除く）

Q2 償却資産の対象は？

A 会社や個人が事業のために所有している構築物、機械、器具、備品などの資産です。（1月1日現在）

【償却資産の対象物（一部）】

- 飲食店
- 厨房設備、レジスター、カラオケセット、冷蔵庫など

● 小売店

商品陳列ケース、冷蔵庫、自動販売機など

● 理美容業

理美容いす、洗面設備、タオル蒸し器、サインポールなど

● 共通

事務机、コピー機、パソコン、看板、舗装路面、太陽光発電設備（10誌以上）、ルームエアコンなど

Q3 申告の仕方は？

A 様式が定められていますので、各市区町村の税務担当に問い合わせ、申告し、申告書を取り寄せ、申告してください。



償却資産の所有者には、法令によって申告する義務があります。（※未申告には過料が科せられます。虚偽申告には、懲役または罰金が科せられます）

■ 問い合わせ

税務会計課税務徴収班 ☎ 42・2111内線223

地域の身近な相談相手 民生委員・児童委員を紹介

村民生委員・児童委員等委嘱状交付式が12月2日、村役場第2会議室で行われました。五枚橋久夫村長が、「常に住民の立場に立つて社会福祉の充実に努めてほしい」とあいさつし、委員一人一人に委嘱状が手渡されました。また、11月30日まで職務をまっとうし、退任された皆さまに感謝状が贈られました。

民生児童委員は、厚生労働大臣から委嘱された社会福祉に熱意のある人で、生活で困難が生じたときにも皆さんの身近にいる気軽な相談相手です。また、児童問題を専門的に助言・指導する主任児童委員も設置しています。

例えば、

- 生活に困ったとき
- 高齢者・心身に障害のある人・児童・一人親家庭の福祉に関すること
- その他生活上の悩み、心配事などです。

令和元年12月1日から令和4年11月30日までの3年間、民生委員・児童委員を務める人をご紹介します。



民生委員と児童委員に、委嘱状が贈られました

民生委員・児童委員を紹介

担当地区名	氏名
瀬月内・宇堂口	山口 忠一
泥の木	高島 敏夫
平内・妻の神	日影 恵子
戸田上	村田由喜子
戸田下・戸田館の下	皆川 真紀
山根	日向 和彦
荒谷	若山 秀一
二ツ家・鹿島・伊保内上	岩本 幸広
伊保内下	五枚橋洋美
川向	渡 ツヤ
南田	下村美江子
小倉	高岡 京子
長興寺上・荒田	高崎キヌ子
長興寺下・大向	小野寺洋子
雪屋・五枚橋	大崎 茂
田代・柿の木	小田野 幸
江刺家上	松本貴美子
江刺家下・山屋	下條道ケイ子
道地・丸木橋	池田 武雄
細屋	細川 富雄
全村（主任児童委員）	橋本 睦子
全村（主任児童委員）	細川 育子

※太字は新任の委員です。



「湯島の白梅」の曲に合わせて踊る伊保内婦人会 (FM 岩手九戸支局提供)

むらのわだい

— Kunohe's Topics —

多 歳末チャリティー演芸会 様々な演目到大拍手

11月24日、HOZホールで第34回歳末チャリティー演芸会が開かれ、ステージ上で踊りやカラオケなど32演目が披露されました。

オープニングは伊保内婦人会による「令和の音頭」で幕を開けました。32演目は、各団体による踊りやカラオケ、寸劇など多種多様なステージ発表が繰り広げられました。趣向を凝らした演目が終わるたび、大きな拍手が送られていました。

12月16日には、村地域婦人団体協議会の佐々木トマ会長など4人が、村役場村長室を来訪。演芸会の収益金を村社会福祉協議会と九戸福祉会に寄付しました。



交通安全母の会連合会 (FM 岩手九戸支局提供)

収益金を手渡されました

白 ビーチボール大会 熱試合に汗を流す

12月1日、村体育センターでビーチボール大会が開かれました。男子・女子・51歳以上男女混合の20チームが参加。白熱したビーチボールの試合に汗を流しました。それぞれが戦略を練ってゲームに取り組みました。

対戦の結果、上位3チームを紹介します。(丸付き数字は順位)
【男子】①災害レスキュー隊2019②おっさんず③私は月に行けない
【女子・混合】①さわやかB②浅沢女子チーム③けやき



白熱した試合が展開されました



受賞した白梅隊員⑥と風張副隊長

交 交通安全に長年貢献 交通指導員表彰

11月21日、正しい交通ルールを守る運動県民大会の席上で、交通指導員表彰が行われました。

本村の交通指導隊員を務める風張孝一さん(69)＝山根＝と白梅義則さん(69)＝田代＝に、功績章が授与されました。

風張さんは平成8年から23年、白梅さんは平成11年から20年の長きにわたり、交通安全教室や街頭指導に精力的に取り組んできました。

田代地区でにやじまい 今年の収穫 皆で祝う

12月8日、田代生活改善センターで田代部落にやじまいが開かれました。五枚橋久夫村長や新岩手農協九戸支所の木野下和子次長、田代地区の住民などが参加し、今年の収穫を祝いました。

収穫した食材で作った料理などが振る舞われ、参加者は歓談をしながら食事を楽しみました。また、水稻や野菜などの生産状況報告や田代育成会によるイベントが行われました。

「にやじまい」とは「庭じまい」が転じたものです。



歓談する田代地区の住民



そばかけを買い求める客

あおもり鍋自慢 かけの魅力 村外に

11月24日、ふるさと運動公園（青森県南部町）であおもり鍋自慢が開催されました。青森県各市町村の自慢の鍋が出品され、特別枠として岩手県北の3市町村の鍋も出品されました。

本村はお食事処なかつの「そばかけ」を提供。かけの魅力を村外に発信しました。九戸のブースを訪れた人は、つるつるとしたかけを堪能。にんにく味噌とともに、九戸自慢の味を楽しんでいました。



学校保健安全講演会 生活習慣病を考える

11月25日、HOZホールで村学校保健安全講演会が開かれました。講演会は、英語教育・健康アドバイザーの八重樫由美さんが「心も体も健康に～今日から取り組む生活習慣病予防～」と題し行いました。

大人の生活習慣が子どもに影響を与える、生活習慣を変えることで家族の健康が向上する、健康の知識を意識して生活することが大切ということが話されました。



生活習慣病予防について講演する八重樫さん



かけを食べて体を温める来場者

チキンフェス・かけまつり 九戸名物に舌鼓打つ

道の駅おりつめ「オドデ館」では、11月29日にチキンフェスティバルと新蕎麦かけまつりが同時開催されました。

チキンフェスティバルでは、鶏肉の格安即売会や鶏肉料理の販売、あまちゃーずによるバンド演奏などが行われました。また、新蕎麦かけまつりは、食の匠によるかけ手打ち体験やかけのお振る舞いが行われ、訪れた人は、九戸名物の鶏肉とかけに舌鼓を打っていました。



サンタさんがやってきた

12月17日～19日にかけて、村内3保育園でクリスマス会が開かれました。クリスマス会には、村国際交流協会が手配したサンタさんが登場し、園児にクリスマスプレゼントを手渡しました。

サンタさんが現れると、子どもたちは大喜び。質問タイムでは、「どこから来たのか」「好きな食べ物」などさまざまな質問が飛び交いました。また、プレゼントを受けた園児はお礼の言葉を言い、記念撮影をしていました。サンタにふんしたメキシコ出身のアンドレスさんは、「保育園に来ることができて良かった。子どもとふれあって、素晴らしい経験ができました」と話しました。



サンタさんと記念撮影をする園児

むらの文芸

第380回くのへ俳句会

菅野 岑子

ありあはず物を供えて月を待つ
淋しやな葉を持たつ咲く曼珠沙華
山裾へ続く野面や草紅葉
次の間も秋草を活け客を待つ
白萩の揺れ止まざりし列れかな

冬部 雪女

里に吹く尖りし風や十二月
かけつこの子に冬帽子大きかり
温顔の遺影を包む冬の菊
余生とは更なる人生帰り花
時雨るるや値切れれば負ける冬の市

田村 畦畔

一つずつ撫で白菜を収穫す
我に合う冬帽探す売場かな
白鳥の田んぼにぞろり日向ぼこ
冬の月体ぬくめて露天風呂
暖房きく講師の笑顔いとやさし

渡 赤藤

色あせて尚愛着の冬帽子
捨てがたきメモの数々古曆
里はまだ変らぬ景色十二月
毛糸編む姑のこの部屋忘れず
亡き姑の残してゆきし懐炉かな

高嶋ふみ女

苦しかったことも懐かし十二月
冬帽子そっと手を添え目礼す
ひたひたと迫りくる古い初時雨

わが家の人気者

1歳のお誕生日おめでとう☆



いわぶち こと
岩瀬 琴 ちゃん

12月15日生まれ/長女/南田
(父)信毅さん(母)綾子さん

「お兄ちゃん達と、笑顔
いっぱい育ててね」
父・母より

◎1歳を迎える赤ちゃんの写真を大募集!! 希望する人は誕生月の前月上旬までに、写真(データも可)を広報担当(☎42-2111 内線167)までお持ちください。

オクターブ上げてお喋り炬燵かな
身に入むや慰めの嘘病む友に

館村 青村

南天を太陽急ぐ十二月
熊野館峨峨たる巖や冬木立
森森と鎮守の杜や冬の雨
裸木となりて威厳の老銀杏
整然と野辺の墓石や冬日和

【十一月席題詠より】

(畦 畔)

初雪やふるさと一変様変わり
我が庭の如く公道落葉舞う
ひねもすや昔縄なう冬仕事

(赤 藤)

訃報知る朝刊を手に釘づけに
拭き込んで広縁きしむ冬の寺
初雪ややりりと白き岩手山
置炬燵老い沈黙の閑居かな

(雪 女)
(青 村)

人と人がつながる「通いの場」を広げよう!

村では、「気軽に通うことができる」「誰かと会って、おしゃべりできる」と人と人のつながりの場として、地域の「通いの場」を推進しています。

「通いの場」は、地域住民が主体となって、地域にある集会所などを活用して行います。体操による健康づくりや認知症予防、おしゃべり、趣味の作品作りなど、さまざまな活動に利用できます。住民同士のふれあいを通して、ともに支え合う地域の拠点となる活動でもあるので、少子高齢化の進む本村においても今後大切になってきます。

村では、高齢者が活躍できる地域づくりを目指し、「介護予防に通じる」「通いの場」を村内に多く展開できるように、活動を支

援してしています。高齢者を含む地域住民の、身近で

気軽な「住民主体の通いの場(サロン)」に対し、助成制度を設けています(上限3万円)。

また、「通いの場」推進の一つとして、村では介護予防に効果的なシルバリーハビリ体操を推進しています。現在シルバリーハビリ体操を行っている地域の通いの場は【表1】のとおりです。

【表1】シルリハ体操を行っている通いの場

地域	名称	開催日
宇堂口	宇堂口健康いきいき体操教室	第2・4水曜日
妻の神	妻の神シルバー教室	第2・4水曜日
戸田元村自治会	いきいきサロン	第4土曜日
長興寺	おたっしゃクラブ	第3木曜日
五枚橋	たんぼぼの会	第4土曜日
江刺家	お茶っこサロン	第2火曜日
細屋	細屋あつまらんか	第2・4月曜日

そのほかにも、趣味活動や食事会など、住民主体で開催されている「通いの場」が広がっています。

人生100年時代を迎える中で、健康寿命の延伸に重要な介護予防の拠点となる活動でもあり、これからの暮らしの要になる取り組みの一つです。仲間を誘って、地域で「通いの場」を始めてみませんか。

住み慣れた地域で安心して暮らしていくために今できることは何か、住民主体で考えるきっかけ作りとして、「ご近所すけっ隊勉強会」を開催しています。今とこれからの本村の状況と、令和元年7月に行った困り事アンケートの集計結果、全国各地で進んでいる「お互い様の助け合い」の地域づくりについて、情報提供を行い、地域ごとにどんな取り組みが必要か、できるところから始めてみようというワークショップを行っています。

11月27日には、山根地区の役員会で情報提供を行い、12月7日には平内地区から戸田館の下地区の住民を対象に開催しました。戸田地区では14人の住民がワークショップを行い、「有償ボランティアならお互いお礼も割り切って頼めるからいい」

「高齢者は家周りの草取りが得意、若い人は除雪をできることをやり取りし合える仕組みができるといい」と、活発な意見交換が行われました。本年度中に各地域で「ご近所すけっ隊勉強会」を開催予定です。開催日は地域ごとにチラシにてお知らせします。ぜひ、これからの自分の地域を住みやすくするために、参加をお願いします。





村民体育大会「綱引競技」 綱握る手に 力を込めて



1位に輝いた江刺家



15連覇を達成した伊保内1区

11月17日、村体育センターで九戸村民体育大会「綱引競技」が開かれました。各地区から男女あわせて11チームが参戦。優勝を目指して、綱を握る手に力を込めて競技に取り組みました。昨年引き続き、男子の部で江刺家が2連覇、女子の部で、伊保内1区が15連覇を果たしました。

男子の部

- ① 江刺家 ② 伊保内1区
- ③ 戸田2区

女子の部

- ① 伊保内1区 ② 伊保内2区
- ③ 戸田1区

スポーツ表彰に7人

令和元年度の村体育協会スポーツ賞の表彰式は11月17日、村体育センターで行われました。7人が受賞し、坂本豊彦会長から賞状が送られました。



受賞者、後列右から橘廉さん、古館玄悠さん、皆川綾香さん、櫻庭豊太郎さん、小野寺香音さん、小野寺汐音さん、関口湮さん

◎**スポーツ功労賞**
櫻庭豊太郎
【主な功績】村体育協会会長を歴任、県体育協会功労賞を受賞。

◎**スポーツ優秀選手賞**

橘廉れん（盛岡信用金庫）

【種目】野球

古館玄悠げんゆう（福岡工3年）

【種目】弓道

皆川綾香（伊保内高3年）

【種目】相撲

小野寺香音かのん（長興寺小6年）

【種目】相撲

小野寺汐音しおん（長興寺小4年）

【種目】相撲

◎**スポーツ奨励賞**

関口湮かいら（伊保内小2年）

【種目】マラソン

村民体育大会・総合成績 伊保内1区が総合優勝

※-は不参加。

種目	1位	2位	3位	4位	5位	6位
ゲートボール	伊保内1	長興寺	伊保内2	-	-	-
野球	戸田2	戸田1	伊保内2、江刺家	伊保内1、長興寺		
バレー(男子)	伊保内1	長興寺	江刺家	伊保内2	-	-
バレー(女子)	戸田2	長興寺	伊保内1	伊保内2	戸田1	江刺家
卓球	伊保内2	伊保内1	戸田2	江刺家	戸田1	長興寺
駅伝	伊保内1	戸田2	江刺家	戸田1	伊保内2	長興寺
綱引き(男子)	江刺家	伊保内1	戸田2	戸田1	伊保内2	長興寺
綱引き(女子)	伊保内1	伊保内2	戸田1	戸田2	長興寺	-
総合(得点)	伊保内1 (39.5点)	伊保内2 (28.5点)	戸田2 (28.0点)	江刺家 (21.5点)	長興寺 (21.5点)	戸田1 (19.0点)

九 戸 中 学 校

ふれあい体験

11月20日・21日の2日間、3年生は、ひめぼたるこども園でふれあい体験を行いました。家庭科の授業の一環として、授業中に作成した幼児向け絵本を持ち、出向きました。

最初のうちは、おっかなびっくりであった生徒も、時間が経つにつれて慣れてきて、一緒に遊んだり絵本を読んだりしました。このような体験活動を通して生徒たちは、幼児期の心身の成長の過程を学びま



読み聞かせをする生徒たち

す。中学生の時期に体験活動を通して幼児との接し方を学ぶという今回の体験は、何年か後に子どもを育てる立場になったときに生きてくることでしょう。

(副校長 山崎弘貴)

Books

◆ 今月のお薦め図書

むらさきスカートの女

今村 夏子 著／朝日新聞出版



第161回直木賞受賞作。近所に住む「むらさきスカートの女」と呼ばれる女性の事が気になって仕方がない私は、自分と同じ職場で働くように誘導する。狂気と紙一重の滑稽さ。変わらぬ日常。「わたし」が望むものとは？

まなの本棚

芦田 愛菜 著／小学館

「本との出会いは人の出会いと同じ」年間100冊以上も読み、本について語りだしたら止まらない芦田愛菜が「秘密の100冊」を紹介。

スペシャル対談：山中伸弥さん、辻村深月さん



新聞という病

門田 隆将 著／産経新聞出版



平成の押し売り報道全記録!! 生き残る情報。死ぬ報道を喝破する。新聞が書かない「論点」を収録。知りたい情報はここにある。こうして新聞は大衆に負けた。

たぬきの花よめ道中

最上 一平 作／岩崎書店

第24回日本絵本大賞受賞作。

田舎のたぬきが都会のたぬきにお嫁入り。初めて見るものばかりの都会の中、人間に化けたたぬきたちの珍道中。人間の都会はたぬきの田舎？



○開館時間／平日9時～19時・土日祝9時～17時
○休館日／年末年始

伊保内高校

修学旅行を通して

2学年主任 平井 恵美子

2学年団は12月1日～4日、京都・奈良・大阪方面に修学旅行に行ってきました。その様子についてお知らせします。

【1日目】京都「金閣寺・清水寺」

天候にも恵まれ、池に映った金閣寺の姿「逆さ金閣」に感動。ライトアップされた清水寺の幽玄さに感銘を受けていました。

【2日目】京都「班別自主研修」
【3日目】奈良「奈良公園」
「薬師寺」、大阪「USJ」

東大寺では、大仏の大きさに驚嘆し、薬師寺ではお坊さんの説法に聞き惚れました。

【4日目】大阪「大阪城」
お城の外側と近代的な内側のギャップに驚いた生徒もいたようです。歴史の勉強にもなりました。



奈良公園にて記念撮影

お世話になったさまざまな人へ感謝の気持ちでいっぱいです。今回学んだ経験を、今後の高校生活の糧にしてもらえれば幸いです。

上手にお酒と付き合ひましょう

お酒は日本の文化を豊かなものにするため、さまざまな場面で用いられてきました。お正月などの行事や新年会などの職場の飲み会など、コミュニケーションを円滑にするものとしても一役買います。

また「酒は百薬の長」と言われるように、適量であれば、食欲を増進し血液の循環をよくして疲労の回復に役立つほか、ストレスの解消にも効果があります。

しかし、適量を超えれば体へさまざまな悪影響を及ぼします。1日3合以上飲み続けると、数年で脂肪肝になるといわれています。さらに飲み続けると、アルコール性肝硬変といって、肝臓が硬くなって正常の働きができなくなり、生命に係わる状態となります。

そのほかにも胃潰瘍や糖尿病、アルコール依存症などの健康障害を引き起こす可能性があります。



◆ お酒の上手な飲み方

① 適量を守り、休肝日を

1日の適量は清酒なら1合、ビールなら大瓶で1本、ウイスキーならダブルで1杯です。週に2日は休肝日を持ちましょう。

② 食事と一緒に

空腹時に強いお酒を飲むと胃がただれ、胃潰瘍の原因になります。つまみとして良質なたんぱく質が含まれる魚や大豆製品（刺身や枝豆、湯豆腐など）を食べながら飲むようにすると、胃腸や肝臓への負担を少なくし、悪酔いの防止にもなります。

③ 水を飲みましょう

アルコールは利尿作用があります。脱水予防のため、またアルコールの分解を促すためにも、お酒を飲んだ後や飲み会などの時には、お酒の合間に水を飲みましょう。

● 体に優しく、お酒を楽しみましょう。
(保健師 中山 明日香)

国保税の納付に協力を

国民健康保険（国保）は、病気やけがのときに加入者みんなで助け合う制度です。国保税を納めない人がいると「助け合い」の仕組みが成り立たなくなり、国保の運営ができなくなります。加入者が安心して医療を受けられるこの制度を維持するため、国保税の納付に協力をお願いします。

◆ 国保税の決め方

その年に予測される医療費から、加入者が病院などで支払う一部負担金と国や県などからの補助金を差し引いたものが、国保税の総額となります。

国保税は年度ごとに決められ、年度途中で国保に加入・脱退があったときは、月割で計算した分が課税されます。職場の健康保険（社保など）から離脱したときや他の市区町村から転入したときは、その月の分からの課税となります。

◆ 国保税を納めないでいると

納期が過ぎても国保税を納めないでいると督促が行われます。督

促手数料や延滞金を徴収される場合がありますので、速やかに納めましょう。

それでも納めないでいると、通常の保険証ではなく、有効期間が短い保険証が交付されます。有効期間が短いので、ひんぱんに更新手続きが必要になります。さらに、特別な事情もなく納期限から1年以上滞納が続く、納税相談などにも応じないときは、保険証の返還と「資格証明書」が交付されます。

◆ 資格証明書とは

資格証明書は、国保の被保険者であることを証明するだけのものです。よって、保険医療機関において、提示しても保険給付を受けることはできません。保険医療機関を受診すると医療費の10割（全額）を自分で負担することになり、後で役場で手続きを行い、払い戻しを受けることになります。

このようにならないためにも、国保税は必ず期限内に納めましょう。

(国保担当 鳥谷部 真利子)

出産前後の国民年金保険料が免除

平成31年4月から、出産前後期間の国民年金保険料が免除される制度が始まりました。

国民年金第1号被保険者の方で、平成31年2月1日以降に出産をした人が対象となり、出産予定日または出産日が属する月の前月から最大4か月間（多胎妊娠の場合は、3か月前から最大6か月間）の国民年金保険料が免除となります。

免除の届け出は、出産予定日の6か月前からできますので、お早めの届け出をお願いします。

届け出の用紙は、日本年金機構のホームページから印刷するか、年金事務所または役場 住民生活課に備えてあります。



110番についてのおはなし

◆110番通報の適切な利用

- 1 いちはやく
- 1 いそがず あわてず
- 0 れいせいに

◆1月10日は、110番の日

1月10日（金）は、110番の正しい使い方を呼びかける「110番の日」です。

◆110番は緊急用ダイヤル

110番は「たった今事件や事故が起きた」「犯人は逃げたばかり」などの緊急ですぐに警察官に来てほしい事件や事故を受け付けます。

◆110番のしくみ

110番は県内のどこからかけても、盛岡の警察本部につながります。

警察本部で110番通報の内容を聞くと同時に、事件事故の発生場所を管轄する警察署に指令をして警察官を急行させます。

◆110番のポイント

▽何があったのか（事故やどろぼうなど）▽どこで（九戸村、軽米町または二戸市。近くの目印になる建物など）▽いつごろ（昨日や今日）▽犯人や相手は（そこにい

るのか、逃げたのかなど）▽今どうなっている（その場の様子、誰かケガしているのかなど）▽通報したあなたは（名前、住所、連絡先）などを順番に聞かれるので、落ち着いて話してください。

◆警察からのお願
①警察への問い合わせや相談は、110番ではなく、最寄りの警察署や交番、駐在所または#9110（警察の相談専用ダイヤル）を利用してください。
②いたずらの110番通報は絶対にやめてください。本心に警察官を必要としている人への対応が遅れる場合があります。

積雪や路面凍結による事故に注意

冬期間は路面凍結による転倒や除雪作業中の事故が多発しています。次の個所に注意し事故を未然に防ぎましょう。

- 凍結した路面での転倒 凍結した路面や自宅玄関先の階段などは、滑りやすくなっているため気をつけましょう。
- 屋根の除雪作業中に転落 除雪作業中に一番多い事故が屋根からの転落です。屋根に上がるときは命綱をつけて、2人以上での作業を心掛けましょう。
- 屋根からの落雪 軒先などで除雪作業をする場合は、屋根からの落雪に注意しましょう。

村内の火災・救急（11月分）

区分	件数	1月から累計	前年比
火災	0件	3件	-2件
救急	23件	258件	-24件

村内の交通事故（11月分）

区分	件数	1月からの累計	前年比
人身事故	1件	2件	-2件
物損事故	7件	66件	+2件
負傷者	1人	2人	-2人
死亡者	0人	0人	-1人
飲酒運転者 検挙	0人	0人	±0人

◎村の交通死亡事故ゼロ日数……568日
(11月30日現在)



解決しませんか 職場のトラブル

県労働委員会事務局では、出前無料労働相談会を開催します。

労働者と使用車との間のさまざまな問題について、県労働委員会の委員（弁護士、経営者など）が相談に応じます。

事前に予約の上、利用してください。

■日時・場所

- いわて県民情報交流センター「アイーナ」：2月22日（土）
 - 久慈地区合同庁舎：3月1日（日）
- ※いずれも、午後1時～午後4時

■予約・問い合わせ

県労働委員会事務局（☎0120-610-797）
 ※平日8時30分～午後5時15分

農林業センサス 調査にご協力を

農林水産省では、令和2年2月1日現在で、2020年農林業センサスを実施します。

■農林業センサスとは

農林業の生産構造、就業構造を明確化、農山村の実態を総合的に把握するため、5年ごとに農林業を営んでいるすべての農家、林業や法人を対象に調査をしています。

■調査内容 農林業経営体調査（2月末まで）、農山村地域調査（同）
※調査票はオンラインによる回答も可。農業集落調査は、株式会社サーベイリサーチセンターに委託。

■問い合わせ 大臣官房統計部経営・構造統計課センサス統計室（☎03-3502-5648・☎03-6744-2256）

放送大学の 入学生募集

放送大学では、令和2年4月入学生を募集しています。

心理学や福祉、経済、歴史、文学、情報、自然科学など、約300の幅広い授業科目があり、1科目から学ぶことができます。

■出願期限 2月29日（土）

【オープンキャンパス】※予約不要

■日時 1月10日（金）～12日（日）、2月7日（金）～9日（日）、2月22日（土）、3月7日（土）
※いずれも、午前10時～午前11時30分

■場所 放送大学岩手学習センター

■申し込み・問い合わせ

放送大学岩手学習センター（☎019-653-7414）

休日当番医 (9:00～17:00)

月	日	医療機関	電話
1	12	二戸クリニック	25-5770
	13	すがわら消化器内科	23-2879
	19	金田一診療所	27-2205
	26	ほそかわ小児科クリニック	26-8100
2	2	小野寺内科医院	33-2505

休日当番歯科医 (9:00～12:00)

月	日	医療機関	電話
1	12	ほんだ歯科クリニック	23-9591
	13	菅原歯科医院	27-3301
	19	国香歯科医院（裏小路）	23-2223
	26	ますだ歯科クリニック	26-8282
2	2	國香歯科医院（石切所）	23-2764

ごみ収集日 1月

収集区域	瀬戸内／宇堂口／泥の木／平内／妻の神戸田上・下／館の下山根／荒谷／ニツ家	鹿島／伊保内上・下川向／南田	小倉／長興寺上・下大向／五枚橋／荒田雪屋／田代／柿の木江刺家上・下／道地丸木橋／山屋／細屋
燃えるごみ	毎週水曜日	毎週木曜日	毎週金曜日
ビン・金物	1月6日㊦	1月7日㊦	1月20日㊦
空き缶	1月21日㊦	1月27日㊦	1月28日㊦
粗大ごみ	1月14日㊦		
紙・プラ類	1月9日㊦	1月15日㊦	1月23日㊦

※指定日に、指定の袋で出しましょう。

☎住民生活課保健衛生班 ☎42-2111 内線123

二戸高等技術専門校 入校生を募集します

自動車整備士、建築大工の未来の匠を養成する二戸高等技術専門校では、令和2年度入校生の2次募集を行っています。

■募集科および募集人員

- 自動車システム科 若干名
- 建築科 若干名

■応募資格 高等学校を卒業した人（令和2年3月卒業見込の人を含む）またはこれと同等以上の学力を有すると認められる人。

■出願期限 3月10日（火）

■選考日時 応募者ごとに指定

■申し込み・問い合わせ

岩手県立二戸高等技術専門校（☎23-2227）



人のうごき

(令和元年12月1日現在)

●人口	5,711人	(-9)
男	2,739人	(-4)
女	2,972人	(-5)
●世帯数	2,174世帯	(-5)

(カッコ内は前月比)

転入	3人	(91人)
転出	6人	(116人)
出生	1人	(26人)
死亡	7人	(92人)

(カッコ内は1月からの累計)

編集後記

◆明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いたします。◆江刺家小学校の収穫祭で、つくたてのお餅をいただきました。普段は既製品のお餅ばかり食べているので、とても新鮮でした。◆私はくるみ味のお餅をよく食べますが、皆さんの好きな味はなんでしょうか？お勧めがありましたら、ぜひ教えてください。(前川)

応募しませんか 国有林モニター

東北森林管理局は、国有林野の管理経営に皆さまの声を役立てて行くため、令和2・3年度国有林モニターを募集します。

- 募集人数 48人程度
- 募集期限 1月31日(金)
- 任期 令和2年4月1日(水)から2年間
- 内容 アンケート回答、現地見学会・国有林モニター会議出席など
- その他 応募資格、応募方法など、詳しくは東北森林管理局ホームページをご覧ください。
- 問い合わせ 東北森林管理局企画調整課林政推進係 (☎018-836-2228)

県学生会館 入寮生募集

岩手県学生援護会では、岩手県学生会館への入寮生を募集します。

- 募集人員 男子20人、女子18人
- 応募資格 岩手県出身者もしくは岩手県で生活経験のある人で、大学院(修士課程)、大学、短期大学、専修学校(専門課程)に通学する向学心に富み、健全な社会性を備え、かつ身体健康な人物。
- 選考方法 書類と面接による選考
面接日：2月15日(土)午後1時15分～午後4時
申込日：1月20日(月)～2月10日(月)
- 申し込み・問い合わせ
岩手県学生援護会事務局 (☎03-3972-4783)

「県民の森」行事案内 木工教室・氷瀑ツアー

【木工教室「1本木ハンガー」】

- 日時 1月12日(日)
午前9時～午後3時30分
- 場所 県民の森木材工芸センター
- 費用 2,000円(着色料別途1,000円)
- 定員 10人(要予約)
- 持ち物 昼食、飲み物、ゴム手袋(着色する場合)など

【七滝氷瀑ツアー】

- 日時 2月1日(土)・9日(日)・16日(日) 午前9時～午後1時
※集合は8時45分。
- 費用 1,500円(温泉券付き)
※スノーシューレンタルの場合は、別途500円。
- 定員 25人(各日)
- 対象 小学4年生以上
- 持ち物 帽子・グローブ・スキーウェアなどの防寒着、ゴーグルまたはサングラス、行動食など

■申し込み・問い合わせ

森林ふれあい学習館フォレストi (☎78-2092)

パワハラ対策等 法律説明会開催

岩手労働局の担当者が、職場のパワハラなど最新の法律の内容を説明します。

- 日時 2月4日(火) 午後1時～
- 場所 二戸市民文化会館中ホール
- 申込締切 1月28日(火)
- 申し込み・問い合わせ
岩手労働局雇用環境・均等室 (☎019-604-3010)



「三宝荒神」を舞った九戸中学校3学年の生徒

九戸の山伏神楽祭典
郷土芸能一堂に会す

12月1日、HOZホールで第6回九戸の山伏神楽祭典が開催されました。本村5団体のほか、青森県や岩手県から4団体が出演。各地の郷土芸能が一堂に会し、演舞を繰り広げました。

村内からは、九戸神楽保存会、江刺家神楽保存会、瀬月内神楽保存会、九戸中学校、伊保内高等学校郷土芸能委員会の5団体が出演しました。九戸中学校は3学年の生徒が



「若子舞」を披露した女鹿神楽保存会

江刺家神楽の演目「三宝荒神」を披露。郷土芸能委員会は、「権現舞」や「つるぎ舞」など6演目を演舞。若さ溢れる演舞に大きな拍手が送られました。村外からは、八戸市のしろがね山伏神楽保存会や軽米町の山内神楽保存会、一戸町の女鹿神楽保存会、普代村の鶴鳥神楽保存会の4団体が出演。ストーリー仕立ての神楽や迫力のある演目など、観客の視線を惹きつけていました。

「壇ノ浦綴引」を舞う白銀四頭権現神楽保存会



「普勝荒神」を発表した九戸神楽保存会



伊保内高校郷土芸能委員会は6つの演目を演舞

